

一般財団法人地域活性化センター フェロー

藻谷 浩介

株式会社 日本総合研究所 主席研究員



©青木優佳氏

氏 名 藻谷 浩介 (もたに こうすけ)

生年月日・出身 1964 年 6 月 18 日生まれ (57 歳)、山口県 周南市 (旧徳山市) 出身

現 職 (株)日本総合研究所 主席研究員
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問 (非常勤)
特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク
理事長 (無報酬)

学 歴 1983 年 山口県立徳山高校 理数科卒業、東京大学 文科 I 類
入学→ 88 年法学部私法コース卒業
1994 年 米国 NY 市 コロンビア大学経営大学院 (ビジネススクール) 卒業
(経営学修士=MBA)

職 歴 1988 年 日本開発銀行 (= 現 (株)日本政策投資銀行)
入行 (→2011 年末まで在籍)
2012 年 (株)日本総合研究所 主席研究員 (会社に席のない
単年度更新年俸制社員・現職)
(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問 (非常勤・
現職)

(うち派遣・出向) 1994 年 (財)日本経済研究所調査局 研究員 → 97 年出向解除
2009 年 DBJ シンガポール(株)シニアアドバイザー 兼 IE Singapore
パートナー → 10 年出向解除

兼 職 活 動 2000 年 内閣官房、内閣府・国 交・農水・総務・厚生労働・
財務・経 産・文科 省等の 各種審議会 委員多数
立教・法政・山梨学院・青森公立大等の 非常勤講師、
区立駒場小学校 2008 年度 PTA 会長

現 在 北海道大学公共政策大学院/公立長野大学/新見公立大
大学の各客員教授
(公財)ラボ国際交流センター理事、一社 スマートレール協会理
事 等

特技・余技	日本地理	平成合併前 3, 200 市町村全部を自費で巡歴し、地形・交通・産業・人口・郷土史等を把握
	世界地理	海外 114 ヶ国を自費にて巡歴（欧州は全独立国、米国は全 50 州を訪問）
	自転車	平成合併前市町村の 46% を走破走った道で日本の四大島の各東西南北端がつながる
	鉄 道	国内の定期運行の鉄軌道（JR・民鉄・公営交通の全線を完乗）
情報発信活動	著 作 (翻訳)	世界まちかど地政学 Next [文藝春秋 2019 年]、世界まちかど地政学 [毎日新聞出版 2018 年]、実測！ニッポンの地域力 [日本経済新聞出版社 2007 年]（単著 3 万部） デフレの正体 [角川 One テーマ 21 2010 年]（単著 50 万部、新書大賞 2 位、ベスト経済書 3 位） 中心市街地活性化のポイント [ぎょうせい 2001 年] 海外の中心市街地活性化 [JETRO 2000 年]]（編著）
	著 作 (対 談)	東京脱出論 [ブックマン社 2020 年]、完本・しなやかな日本列島のつくりかた [新潮文庫 2018 年]/ビレッジプライド [ブックマン社 同年]/経済成長なき幸福国家論 [毎日新聞社 2017 年]/観光立国の正体 [新潮社 2016 年] 和の国富論 [新潮社 同年]/日本の大問題 [中央公論社 同年]/高津川で見つけた未来の種 [中央公論社 2015 年] しなやかな日本列島のつくりかた [新潮社 2014 年] 金融緩和の罠集 [英社新書 2013 年]/経済成長がないと僕たちは幸せになれないのでしょうか？ [学芸出版社 2012 年]
	一部執筆 分 担	進化する里山資本主義 [ジヤパンタイムズ 出版 2020 年]、里山資本主義 [角川 One テーマ 21 2013 年]（共著 40 万部、新書大賞 1 位、ベスト経済書 9 位）、コロナ後の世界を生きる [岩波新書 2020]、コロナ後の世界を語る [朝日新書 2020] コロナ後の新ビジネスチャンス [PHP 2020]、子どもが増えた [光文社新書 2019 年]、人口減少時代の社会学 [文芸春秋 2018 年]、できることをできるかたちで [パレット 2017]/福島が日本を超える日 [かもがわ出版 2016]/もう東京はいらない [日経出版 2015]/学校蔵の特別授業 [日経 BP 2015]/(続)次の本へ [苦楽堂 2015]/消滅してたまるか！～品格ある革新的持続へ [文藝春秋 2015]/日本未来

図 2030[日経 BP2014]/知られざる日本の地域力[今井書店 2014]/地方消滅[中公新書 2014]/エネルギーから経済を考える[合同出版 2013]/リーディングス 格差を考える[日経出版 2008]/地方を殺すな！[洋泉社 2007]/日本の論点 2008[文藝春秋 2007]/実践 地域再生の経営戦略[きんざい 2004]/団塊世代の定年と日本経済[日本評論 2004]/クラスター戦略[有斐閣選書 2002]/自立する地域 [ぎょうせい 2000]/IT 革命とモバイルの経済学 東洋経済 2000]

連 載 毎日新聞経済プレミア電子版に、海外見聞記「藻谷浩介の来た・見た・考えた」を週刊連載
「時代の風」毎日新聞、「寒風温風」北海道新聞、「提論」西日本新聞、「耕土輿論」十勝毎日新聞、「論点」日本農業新聞、「朝の文箱」南日本新聞を不定期連載、毎日新聞書評委員過去に「現智の人」との対談シリーズ(新潮 45、2012～15、計 18 回)
「意外に強い地域の実力」(朝日新聞 be 土曜日青版 2008 年度、全 50 回)
「実測！ニッポン経済」(週刊エコノミスト 2005.10.3 号より 1 年間、全 50 回)
「全国まちづくり行脚」(月刊石垣 2005.6 月～2007.11 月号、全 30 回)
他に、内閣府「共同参画、宮崎日日新聞、全国商工新聞、沖縄タイムズに有期連載

登 壇 登壇および番組出演 累計 6,000 回超
うち 2020 年度 320 回

テーマ：人口成熟問題、中心市街地、産業振興、市町村合併、地域金融、観光振興、地域再生など

- ものを考える際の信条
- ① 絶対数/実例/地理歴史から帰納した仮説を、基本的条理からの演繹と照合、現実の構造を把握する
 - ② 常識は疑い、慣用句は用いず、先入観は排し、反証のある社会通念や各種主義主張には従わない
 - ③ 権力欲、他人や他国への優越感 劣等感、学歴 学術 技術信仰、安易な保守 革新指向を排する
 - ④ 議論・発言の中で臆さず自説を示し、間違っていた場合には悪びれず偉ぶらずすぐ修正する